

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 心笑み伊田

作成日: 令和 2 年 1 月 16 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	自治会に加入し、回覧板等で情報は得ているが、職員不足と利用者の高齢化、重度化で、地域の行事や活動への参加が少ないため、今後の検討課題としていく。	運営推進会議に多くの地域代表の参加を募り、情報を得てグループで地域の行事や活動に参加したり、ホームの行事に地域住民を招く等、地域の一員として相互に交流を図り、地域から頼りにされる事業所を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	自主防災組織による避難訓練を年2回実施しているが、夜間、夜勤者1名で9名の利用者を安全に避難誘導する難しさを実感し、訓練の方法を検討していく。	職員が利用者役になって行う夜間想定訓練を繰り返し行うことで、いざという時に慌てずに短時間で安全に避難誘導出来る体制の確立を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。